

2017年度（平成29年度）

研究部門名 化学研究部門

講座名 機能物質化学

教員名 安田 賢司

電子メール s.yasud 理 chiba-u.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会 合等	巻・号	頁	発行・発表 年等	掲載論文の DOI (付与されている場 合)
(1)	<u>Satoshi</u> YASUDA, Yuta KAJIWARA, Yosuke TOYODA, Kazushi MORIMOTO, Ryoji SUNO, So IWATA, Takuya KOBAYASHI, <u>Takeshi</u> MURATA, Masahiro KINOSHITA	Hot-Spot Residues to be Mutated Common in G Protein-Coupled Receptors of Class A: Identification of Thermostabilizing Mutations Followed by Determination of Three-Dimensional Structures for Two Example Receptors	Journal of Physical Chemistry B	121(26)	pp. 6341-6350	2017	10.1021/acs.jpcc.7b 02997
(2)	Tomohiko HAYASHI, <u>Satoshi</u> YASUDA, Tatjana ŠKRBIĆ, Achille GIACOMETTI, and Masahiro KINOSHITA	Unravelling Protein Folding Mechanism by Analyzing the Hierarchy of Models with Increasing Level of Detail	Journal of Chemical Physics	147(12)	125102 (1-12)	2017	10.1063/1.4999376

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 0名
- ・大学院修士 0名
- ・大学院博士 0名

(3) 教育業績 (自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など)

- 1、化学基礎セミナー
- 2、情報リテラシー
- 3、生化学演習 I
- 4、生化学演習 II
- 5、生化学実験 II

(4) 国際会議出席と招待リスト

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等 (報道媒体, 報道年月日, 報道内容等)

(6) 国際並びに国内学会での受賞 (賞名, その内容, 受賞理由等)

(7) 国際共同研究 (共同研究名, 研究内容等)

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動, 学会、国、県などへの協力, など

(9) 特許 (発明者名, 発明の名称, 出願日, 出願番号, 整理番号等) (現時点で公表できるもののみ)